

いちご図書館だより12月

いちご図書館だより***

12月に入り、沖縄も日の入りが早くなったりと、涼しさを感じる事が多くなり、同時にクリスマスを楽しみにしている子ども達です♪クリスマス本番まで、絵本の世界でクリスマスを探してみるのはいかがでしょうか？

☆..読み聞かせ..☆



「月がくれたきんか」

作:ルッサルト 絵:ウィルコン 訳:いづみちほこ



＜絵本を読んだ保育士の感想＞・・・季節的に月の出るお話がいいかと思いました。また、嘘つきはどうなるのか、優しく接したらどうなるか、善悪についても分かりやすい話なので選びました。

＜子どもたちの様子＞・・・お話が難しかったようです。お月様からお金をもらう不思議なお話。みんな静かに聞いてくれました。

「マニマニのおやすみやさん」

作・絵:つちだ のぶこ



＜絵本を読んだ保育士の感想＞・・・夜になって寝れない家を周り、寝れるように色々と考えて対応するマニマニさんは素敵だと思った。怖いと思ったらいっぱい絵を描いて明るくしたり、寝れないなら寝るまで遊ぶという対応は保育士と考えが似ていると思った。

＜子どもたちの様子＞・・・「怖い時や、寝れない時はマニマニさんが考えてみた絵を描いたりしてみてもねとお話すると、「ママがだめだって～」「紙に書いてもテープつかったらだめ」という声があった。各家庭でいい方法があればいいと思う。

☆絵本紹介☆

0.1.2 歳児用

「はやくかぜなおってね」 作:寺村 輝夫 絵:いもとようこ

この時期ならではのかわいいほっこりする内容の絵本です。



3.4.5 歳児用

「サンタさんといっしょに」 作:あまんきみこ 絵:秋里信子

自分で字が読めたり、理解のできる4～5歳児向けの優しい内容の絵本です。

